



# 双塔

カトリック新潟教会

2024年8月  
No. 434

カトリック佐渡教会を紹介します！

主任司祭 田中 丈夫

わたしはカトリック佐渡教会の主任司祭にも任命されていて、月に1回、第3日曜日に佐渡教会でミサをささげています。ここでは、佐渡教会の歴史、特色と価値等を簡単に紹介します。

## I [現カトリック佐渡教会聖堂の献堂]

1878 (明治11) 年、パリ外国宣教会のドルワール神父が佐渡の宣教に着手したこと、1887 (明治20) 年9月8日、現在のカトリック佐渡教会聖堂の献堂式が行われたことが資料に記されています(司祭館も同時期に建てられたと考えられます)。今から137年前のことです。(佐渡宣教の草分けは1619年イエズス会のジェロニモ・デ・アンジェリス神父の佐渡キリシタン訪問か)。

## II [カトリック佐渡教会の特色と価値]

- ① 明治時代からの現存する景観美しい希少な島の宝として「佐渡百選」に選出されています。両津港の周辺散策コースの外せないポイントになっています。(景観的価値)
- ② カトリック佐渡教会の聖堂と司祭館は、「カトリック鶴岡教会」「聖ザビエル天主堂」等、重要文化財にも指定されている聖堂を設計したジャック・エドモンド＝ヨゼフ・パピノ神父の設計です。佐渡教会の聖堂と司祭館も、[文化財としての価値]があると評価されています。  
【『新潟県近代和風建築総合調査報告書』(平成29年3月新潟県教育委員会発行)には、「(佐渡教会聖堂と司祭館の) 二つの建築物の材料自体は概ね健全で、外壁や床の不朽部分の補修をすれば歴史的建造物としての価値を保護できる。明治期に建立された現存の洋風木造建築物として、そして信者席の畳敷きといった近代和風の要素を取り入れ、新潟県下でも3番目に古く、同一敷地内に現存している点でも、文化財としての価値がこの二つの建築物にはある。(県内最古の教会建築としても価値がある。)」と記されています。】
- ③ 「佐渡とキリシタン」の歴史を後世につないでいくシンボルと言えます。(歴史的価値)
- ④ 佐渡金山世界遺産登録を控え(今のところ未定)、佐渡への訪問者の増加が予想されます。また、金を運ぶ「御金の道」ルートにキリシタン塚があり、並行して、巡礼地として、カトリック教会を訪れる方々が増えることも予想されます。(観光・地域貢献的価値)

カトリック佐渡教会は、私たち信仰者の拠り所であり、これからも福音宣教の拠点であることは言うまでもありません。

## III [カトリック佐渡教会の今]

近年、白亜の美しいカトリック佐渡教会聖堂の外壁塗装の剥がれが著しく、この状態で放置すると雨と潮風で杉板に亀裂が生じ、修復が困難なものとなることが予想され、外壁修繕(塗装)工事が急がれていました。近々、工事に取りかかる予定です。

皆様、佐渡にいらっしゃった際にはカトリック佐渡教会にも是非お立ち寄りください。137年という時の中に身を置いてみてはいかがでしょうか。

ミサは第3日曜日の午前9:30からです(悪天候等でフェリーが欠航した場合は中止になります)。

# インフォメーション!

## ●信徒のみなさんへの「お知らせ」の方法について（小教区評議会）

評議会、各部会、各グループからのお知らせの方法は、次の3通りとなりました。

- ①月刊双塔の「インフォメーション」に掲載。（掲載の依頼は、毎月第3日曜日前の金曜日までに広報部へ メールでも可 アドレス：soutou1656@gmail.com）
  - ②9時半主日ミサの「おしらせ」でアナウンス。変更があった場合もその都度お願いします。
  - ③センター掲示板おしらせに掲載（外壁ガラス掲示板、掲示は右側からが開きやすいです）
- ※朝ミサのみなさんは①③にてご確認ください。 ※お知らせがある方は①②③ともお願いします。

## ●入門講座 主任司祭 田中神父にご相談ください。

## ●聖書勉強会 ★8月中はお休みです

日時 毎週水曜日 午前10時～、午後7時～ 会場 カトリックセンター研究室  
指導 田中神父

## ●信仰養成講座—秘跡について ★8月中はお休みです

日時 毎月第2土曜日 午前11時～ 会場 カトリックセンター研究室 指導 田中神父

## ●月曜会（秋田の聖母を通して祈る会；野村）★8月はお休みです

成井司教のミサとロザリオの祈り（どなたでも、ミサのみ参加も可）

今後の予定 9月9日(月)、10月7日(月)、11月18日(月)、12月9日(月)

但し、都合により予定が前後する場合があります。ご了承ください。

時間 午前11時～ 指導 成井司教 会場 新潟教会聖堂

## ●公開講座の御案内（日本カトリック医師会）

8月16日(金)、午後2時～ 会場：カトリック新潟教会センター 無料、申し込み不要

講師：坂口淳先生（県立大学国際経済学部教授）、竹内修一神父（上智大学神学科教授）

## ●新しい「ミサの式次第」と「ミサの賛歌」の旋律【カトリック中央協議会】（売店）

新しい「ミサの式次第」と「ミサの賛歌」の旋律（330円）を販売しています。現在ミサで歌われている601～619やミサの旋律が載っています。

## ●「異人池茶の間」～語らいの場～

センター1階の研究室にて。インスタントコーヒー、紅茶、日本茶をセルフサービスでのご提供、無料で楽しめます。夏場は麦茶もご用意しています。ぜひお立ち寄り下さい。皆様ご協力の上、楽しいひとときを分かち合いましょう。

## ●双塔「王であるキリスト号」への原稿を募集します（広報部）

11月24日に発行する双塔への原稿をお寄せください。特集は「洗礼」。あなたが洗礼を受けた日の思い出や幼児洗礼の方は後で聞いた話など、洗礼にまつわるエピソードをお寄せください。特集以外にも日頃感じていることを“思いのままに”お寄せください。聖堂後方の募集箱またはメールでも受け付け中。400字×5枚以内（約2000字以内）でお願いします。短くても大丈夫です。◆メールアドレス：soutou1656@gmail.com ◆締切10月13日(日)

## 2024年8月の予定

※予定は随時変更になる可能性があります。ご了承ください。

日	主日、祭日、祝日、祈願日等、教会の行事
2日(金)	・ミサ10:00 (初金)
3(土)4(日)	・上越・下越地区子どもたち家族の集い (妙高教会、赤倉山荘)
4日(日)	<b>年間第18主日</b> ・小教区評議会 (9:30ミサ後) ・英語ミサ (12:00) ・清掃日 (センター、外のトイレ; 英語ミサ後) ・地区協 (13:00)
6日(火)	<b>主の変容 (祝日) 日本カトリック平和旬間 (~15日)</b>
10日(土)	<b>聖ラウレンチオ助祭殉教者 (祝日)</b>
11日(日)	<b>年間第19主日</b> ・平和祈願ミサ ・総務部会 (9:30ミサ後 研究室)
13日(火)	・墓参 (寺尾墓地17:30、日和山墓地18:00)
15日(木)	<b>聖母の被昇天 (祭日)</b> ・平和のための祈りの会 (多言語による 9:30~) ・被昇天ミサ (10:00~)、ミサ後祝賀会 (センター1階)
18日(日)	<b>年間第20主日</b> ・清掃日 (聖堂、外のトイレ、センター; 9:30ミサ後) ・広報部会 (9:30ミサ後) (・国際協力部会 8月はお休み) ・ベトナム語ミサ (12:00)
24日(土)	<b>聖バルトロマイ使徒 (祝日)</b>
25日(日)	<b>年間第21主日</b> ・教会維持費の整理 (9:30ミサ後 事務室) ・(仮称) 献堂100周年実行委員会 (9:30ミサ後 研究室)

### ※ ミサ時間

日曜日 (7:00、9:30) 英語ミサ (第1日曜12:00) ベトナム語ミサ (第3日曜12:00)

火曜~木曜、土曜 (7:00) 金曜 (10:00)

★月曜日朝7時からのミサは、しばらくの間休止します。

★朝ミサは休止になることもあります。ご確認の上ご参加ください。

